

第2回「あいのうた～出会いから子育てまでの短歌コンテスト」受賞作品一覧

1 最優秀賞（各部門1首）

一般の部	「まぶしいを食べているの」と夕日食(は)む 二歳の君の命よまぶし 茨城県つくば市 ^{くわだゆきこ} 桑田由季子さん
ジュニアの部	母子手帳開けば弾む母の文字 ぼくが初めて「ママ」と言った日 静岡市立清水第八中学校 3年 ^{やまのうえらいき} 山之上雷己さん

2 優秀賞（各部門2首）

一般の部	「残業」という言葉を二歳から知る 娘よ明日は早く帰るね 岩手県盛岡市 佐藤麻由さん
	一生は守ってやれない孫たちに シロツメクサの髪飾り編む 宮城県仙台市 ^{はたけやま} 畠山みな子さん
ジュニアの部	十六年俺のアラーム母親が 朝食作るまな板の音 県立科学技術高等学校 1年 ^{しょうや} 板井翔矢さん
	「つり出し」の技のようなハグされるけど 私も大好きだよ！お母さん 静岡市立清水第八中学校 3年 ^{たききたしづき} 瀧北詩月さん

3 審査員特別賞（各部門2首）

一般の部	「かちかち山」「ないたあかおに」「ごんぎつね」 どのページにもあこのころの君 静岡県下田市 松下陽子さん
	「たからもの」今さら言えぬスーツ着た 息子の背中パシンと叩く 兵庫県川西市 ^{きのうち} 木内美由紀さん
ジュニアの部	忘れ物ないかと聞かれないと返事 いつもの会話をいつもありがとう 県立科学技術高等学校 1年 林恭平さん
	寝たきりの祖父のベッドにもぐりこみ ともに笑った最後の思い出 県立科学技術高等学校 2年 ^{えさき} 江寄凜太郎さん

4 入選

<一般の部>

こんな良い子ほかにいるかと反論す 親子ゲンカも進化するもの 東京都杉並区 朝日 浄 慧さん ^{じょうえい}
地震（なえ）に合いわが幼子にかぶさりて 小さく歌う君を忘れず 大阪府和泉市 櫟 誠さん ^{いちのき}
低い鼻高くなれよとつまむけど それが親子の大事な証(あかし) 愛知県名古屋市 内川麻祐子さん
人文字のガンバレの字のレの中に あの子が居るはず炎暑の球場 大阪府堺市 梶田有紀子さん
「がんばってるね」「る」が入るだけで心地好く まあるく優しいエールに変わる 静岡県駿東郡小山町 勝俣美由紀さん
「ショージキ」に話せと言われ幼子は 「ソージキ」前に頭下げおり 兵庫県宝塚市 河内香苗さん ^{かわち}
手探りで子育てしている本日の Google 検索ワードは「浣腸」 滋賀県草津市 倉松エリコさん
真っ直ぐにゆかなくてよし蔓のごと 捻(ね)じれ振(ねじ)れて風を嗅ぎとれ 東京都品川区 高橋よしえさん
じわじわと初乳しみ出す母われは 赤子を生かす大いなる装置 東京都大田区 竹内通代さん
三歳の私が言った好きなもの 今でも出てくるお盆の夕食 静岡県静岡市 玉 寄 友紀乃さん ^{たまより}
川の字になって眠りについたはず 気付けば流れる筏の姿 静岡県浜松市 中村早織さん
夜の底一人ぼっちで乳をやる 我を見つめる冬の三日月 静岡県浜松市 中谷祐子さん ^{なかや}
アルバムの中のまあるい母の字の 泣いた笑った立った歩いた 岡山県岡山市 信 安 淳子さん ^{のぶやす}
家系図の如き甘藷を掘り上げる 根よどこまでも長く伸びゆけ 兵庫県神戸市 松下弘美さん
「ねえ、今日は入道雲でひるねして 虹のかけらをおやつにしよう」 神奈川県横浜市 水野真由美さん
《4060》君がこちらに来た時の 命の重み忘れえぬ数 静岡県沼津市 宮代博美さん

<ジュニアの部>

おばあちゃん昔と変わらず歩く土手 また教えてね花の名前を 県立駿河総合高等学校 2年 沼尻 ^{たまみ} 珠見さん
台所 母の思いがあふれてる 切る焼く煮るの音がやさしい 静岡市立清水第八中学校 3年 井上友伽里さん
伝えよう黙っていてもはじまらない 言葉の一步は心の一步 沼津中央高等学校 2年 及川桃香さん
なに気なくのどが痛いとおつぶやけば まくらのそばにあったのどあめ 県立御殿場高等学校 2年 鎌田和磨さん
手つなぐと君はブンブンふりまわす はずかしいけどそれすげー好き 県立科学技術高等学校 2年 北野優太さん
ぼくたちが男どうして何が悪い！ ぼくのしんじつ受けとめてくれ 県立科学技術高等学校 3年 鈴木淳司さん
顔みれば何でもわかる母親が そおっとココアを持ってきてくれた 県立科学技術高等学校 2年 畠 ^{はたけ} 山 ^{やま} 美 ^み 月 ^{つき} さん
ベランダの母と私のTシャツの ミーとムーミンおしゃべりしてる 静岡市立清水第八中学校 3年 濱口亜香里さん
盆参り父の合わせる手の中に 祖父の手を見る爪が似ている 静岡市立清水第八中学校 3年 大川 ^{ゆうき} 井裕貴さん
見捨てずに育ててくれてありがとう 問題ばかり起こしてる俺を 県立科学技術高等学校 3年 大窪一輝さん
大きくなったね小さくなった祖母の手に 訳もわからず泣きたくなった 東京都立両国高等学校 2年 石嶋 ^{つむぎ} 紬希さん
今までは祝ってもらった誕生日 来年からは感謝する日に 県立科学技術高等学校 3年 兼森 ^{こうき} 洸樹さん
アルバムのどこにもいない父さんの フィルム巻く手はよく覚えてます 県立藤枝東高等学校 2年 中野思穂さん
両親が読んでくれてた絵本での 「魔女」の声も優しく聞こえた 県立科学技術高等学校 2年 服部聖也さん
「頑張らなくていいよ」と言われ 「頑張っていないもん」と言う…頑張っている 埼玉県浦和明の星女子高等学校 3年 平井佐和さん
汚れてる将棋盤は祖父の物 もうできないけど大切なかたみ 県立科学技術高等学校 3年 望月敦司さん